


ハーセプチン（3週毎）+パクリタキセルの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	8日目	15日目
ハーセプチン (トラスツズマブ) mg	 初回は90分、 2回目以降は30分	お休み	
アレルギー予防・吐 き気止め	 30分	 30分	 30分
パクリタキセル (パクリタキセル) mg	 60分	 60分	 60分

※アルコールが含まれているため、アルコールに弱い方は、お酒を飲んだ時のように顔が赤くなったり、脈が速くなったり、気分が悪くなる場合があります。

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

〈血液検査からわかる副作用〉

白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後10～14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！ 白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。



血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

心障害

心障害の主な初期症状として、階段や坂道をのぼるだけでも息苦しさを感ずる、疲労感が続く、咳が多くでる、手足にむくみが生じるなどの症状があります。

⇒上記のような症状が気になる場合、心臓の病気の既往がある場合は、お知らせ下さい。また定期的に心臓の検査を行います。

〈ご自身でわかる副作用〉

脱毛

抗がん剤の種類や患者さん個人によって違いはありますが、治療開始2～3週間後から抜け始めます。髪以外の部分（まゆ毛、ひげ、体毛など）でも同様におこります。治療が終了すれば、少しずつですが生えてきます。

⇒脱毛が気になる場合は、医療用かつらやウィッグ、帽子などをお勧めします。

発熱

抗がん剤点滴中～点滴後、一時的に熱が出る場合があります。点滴した日の翌日までに出ることが多いです。

⇒必要に応じて解熱剤を使うことがあります。主治医の指示に従って服用して下さい。

末梢神経障害

治療を開始した直後に、手足がしびれることもあれば、徐々にしびれが出てくる場合もあります。治療を終えても、しびれが回復するまで時間がかかります。

⇒日常生活に支障が出る時は、主治医に相談して下さい。

関節痛

一時的に肩や背中、腕や腰または関節などに筋肉痛のような症状がでることがあり、場合によっては、痛み止めを使います。

⇒痛いところを温めたり、マッサージをしてみましょう。

過敏症

点滴中にアレルギー症状がおこることがあります。『息苦しい』『胸が苦しい』『心臓がドキドキする』『発疹がでる』『顔がほてる』『汗がでる』『顔や体がかゆい』などの症状がおこった時は、すぐにスタッフを呼んで下さい。

⇒アレルギー症状は、多くの場合、点滴を始めてから数分でおこります。

インフュージョン・リアクション

投与中から投与後、アレルギーに似た症状が出る場合があります。『寒気』『気分が悪い』『顔や体がかゆい』『息苦しい』『頭痛』などの症状がおこった時は、すぐにスタッフを呼んで下さい。

⇒解熱剤を服用することがあります。2回目以降はほとんどの方で症状が軽くなるので、その後も継続して投与が可能です。

★すぐに連絡をいただきたい副作用



- ★「動くと息が苦しい」、「疲れやすい」、「足がむくむ」、「急に体重が増えた」（心障害）
- ★「皮膚のかゆみ」、「じんま疹」、「声のかすれ」、「くしゃみ」、「のどのかゆみ」、「息苦しさ」、「心臓がドキドキする」、「意識がもうろうとする」、「熱っぽい」、「急に寒気がする」、「ふらつく」（過敏症）
- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。